

### 生産地域限定 八女すだれ装飾キャンペーンの開催

- キャンペーン名：八女すだれのある風景
- 会期：2017年7月初旬～9月 八女福島灯籠人形祭り日まで
- 会場：福岡県八女市福島地域

#### ■概要

(一社)八女すだれ振興会代表会社の(株)鹿田産業は、「八女すだれのある風景」キャンペーンとして八女すだれ生産地である八女市福島の白壁の町並みの店舗に、地域工芸品の認知度を向上させ、工芸品の継承問題をふくめた普及活動を行います。また、そのキャンペーンで施設や自宅で飾りたいお客様を対象に、簾レンタルサービスを提供開始します。

#### ■目的・コンセプト

一般社団法人八女すだれ振興会に属する企業が生産する「八女すだれ」は、福岡県知事指定特産民芸品です。「八女すだれ」は、室内間仕切りのためのお座敷すだれが主な製品です。お座敷すだれは、奈良・平安時代から貴族がハレの日に装飾する室礼の調度品「御簾」の流れを汲むものです。当時は御簾と呼ばれ、高貴な空間と俗界を隔てる結界の役目をもっています。その性質上、竹素材のすだれは、江戸時代まで大衆の使用は認められていません。明治時代以降、その高貴な仕様で来客をもてなす調度品として座敷すだれは人気を呼び一般家庭に普及しました。ちなみに、日光を遮る日除けすだれは、竹以外で葎などの素材を用い、竹素材の結界すだれとは用途が異なります。

八女すだれは、八女地域の竹を使用した生産品であることを規定しています。八女地域は竹の産地であり、竹細工など100年以上の竹工芸品の歴史がありますが、八女すだれは2012年12月に県知事指定を受けました。このキャンペーンは、生産地域での認知度向上および竹産業振興のための活動です。八女地域の観光スポットで露出を計り、数多くある八女の伝統工芸品の一つとして再認識していただくため、現品での使用シーン提案を行い、使用頻度を上げる提案を行う事で、竹ヒゴ職人など承継が危機的状況にある伝統工芸品の復興を支援します。尚、海外の観光客にも案内できるよう、英語表記のリーフレットを別途作成しております。

#### ■内容

竹素材のすだれである八女すだれは、日本伝統のおもてなしを室内装飾で表現する文化＝「室礼」、を継承するため、当時の建築様式を残す古民家に装飾し、日本人が忘れかけた文化を八女地域の工芸品で表現するキャンペーンです。

○展示場所：八女市・八女郡広川町 主な展示エリア/八女市福島白壁の町並みエリアの商業・公共施設など

○展示施設：①旧木下家住宅「堺屋」/八女市 八女伝統工芸館 ②広川町藍彩市場 ③株式会社お茶村 ④八女製茶問屋矢部屋許斐本家様 ⑤茶房星水庵様 ⑥旬彩割烹なかむら様 ⑦旧八女郡役所 絵本店 ありが10匹 ⑧町家ゲストハウス かわのじ様 他

○レンタルサービス：株式会社鹿田産業が提供するお座敷すだれカタログ「万葉」のなかから、レンタル専用商品を一ヶ月単位でレンタルするサービス。（詳細は資料参照）例） ¥5,000～（1枚/一ヶ月）